



桃梨の里に



はQRコード
はこちら

佐野市立吾妻小学校長 水澤 大宗

※校長室だよりは「吾妻小学校ホームページ」からも御覧になれます

吾妻地区社会福祉協議会主催 『ミニ門松づくり』



昨年末12月27日(月)、吾妻地区公民館で、吾妻地区社会福祉協議会主催の『ミニ門松づくり』が行われ、多くの児童が参加しました。今回も新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、学童クラブの児童とそうでない児童と、二部制で行われました。竹をきれいに磨いたり、台座に色紙を貼ったりと前回よりも工程が増えました。児童一人一人が心を込めて作っていました。

門松は年神様を家に迎え入れるための目印や依り代(よりしろ)という意味合いがあります。年神様は私たちに穀物の稔りを約束したり、生命を与えてくださったり、私たちを見守ってくださったりする神様とのことです。新型コロナウイルスが国内で発生してから間もなく2年になりますが、1日でも早い終息を、切に願います。

保護者の皆様、地域の皆様、今年もよろしくお願いいたします。



冬休み明け全校集会『冬休み明けは0学期』



1月7日(金)、冬休み明けの全校集会を体育館で行いました。

「校長あいさつ」では次のようなことを話しました。

まず、冬休み前の全校集会で伝えたこと(「日本の伝統的な文化や行事にふれてほしい」「新年の目標を立ててほしい」)について尋ねました。次に、冬休み明けの3か月足らずについて、「次のステージ(学年、学校)への0学期」と考え、準備をしてほしいことを伝えました。

学校保健員会開催 『体をほぐしてタブレットと上手に付き合おう』

学校公開が行われた1月13日(木)、学校医の亀田千里先生とヨガインストラクターの川田理絵先生をお迎えし、学校保健委員会が行われました。また、司会・進行は保健給食委員の児童が中心となり、堂々とした態度で行っていました。

今回のテーマは「体をほぐしてタブレットと上手に付き合おう」でした。川田理絵先生の実技を交えた講話はとても分かりやすく、児童も熱心に取り組むことができました。



子ども達をサポートするコーナー「児童の学校評価から」

今年度、授業のユニバーサルデザイン化(視覚化・焦点化・共有化)を意識した授業を徐々に始めました。それに関わる、児童の学校評価での回答結果です。なお、[]内の数字は「そう思う」「ややそう思う」を合計したものです。

- ①先生は熱心に教えてくれていますか。[100%]
- ②授業で自分の考えを発表していますか。[65%]
- ③少人数の学習や2人以上の先生で教えてもらおうと分かりやすいですか。[85%]
- ④電子黒板やタブレットを使った学習やプログラミング学習は楽しく分かりやすいですか。[99%]
- ⑤授業は分かりやすいですか。[94%]

「そう思う」の割合が、①と④は80~90%代ですが、③と⑤は60%代でした。特に②については30%代でした(けっこう発言していると思うのですが...)。今回の結果を真摯に受け止め、今後も授業のユニバーサルデザイン化をさらに意識し、分かりやすい授業の展開に努めて行きたいと思えます。

1/11(火) 読み聞かせ



今回は1・3年生への読み聞かせでした。

1/12(水) 縦割り班活動



縦割り班で楽しく遊びました。

1/13(木) 学校公開



多くの保護者の方が来校しました。

1/14(金) 働く人に学ぶ会①



吾妻駐在所員 中島様に御講話いただきました。

1/17(月) 食に関する指導



今回は4年生が「食べ物のパワー」を学習しました。

1/18(火) 働く人に学ぶ会②



元五輪選手 栗原様に御講話いただきました。

「N・K・G」今年度も「毎日が廃品回収」実施中です。

年末・年始の学校閉庁期間中の御理解・御協力ありがとうございました。

1月5日からゴミステーションを再開させました。

今後もよろしくお願いいたします。

11月に行われたPTA 廃品回収報奨金は63,060円でした。